

(工学研究科)
公益財団法人 大塚敏美育英奨学財団
2016 年度大学推薦奨学生募集

H27. 11. 13

1 応募資格

- 1) 大学院の正規課程に在籍する者。
- 2) 医学又は薬学に関連する分野を研究している者。
- 3) 私費外国人留学生(在留資格「留学」)である者。
- 4) 2016 年 4 月 1 日現在満 38 歳以下の者。

2 給付金額および奨学金支給開始は財団選考委員会による評価で決定され
ます。

3 推薦人員: 2 名 (国籍の重複推薦はできませんので, 複数申請者がいた場合は, 選考
いたします。)

4 提出書類

- 1) 奨学生願書(所定用紙, 写真貼付)
- 2) 推薦状(所定用紙・厳封)
- 3) 在学証明書
- 4) 成績証明書(直近の証明書および前課程の証明書)
- 5) 住民票(原本)
- 6) 私費外国人留学生身上書(所定用紙)
- 7) 家計状況申告書(所定用紙)
- 8) 指導教員による成績評価(私外国人留学生各種奨学金申請用)(所定用紙・厳封)

※6)～8)は、2015 年 10 月以降に他の奨学金応募ですでに提出したことがある場合は不要。

※2)は、工学研究科からの推薦が確定した場合に提出していただきます。

5 申請書類提出先

工学部・工学研究科教務課国際交流係

6 締切日 平成 27 年 12 月 17 日(木)

(新規)

2016年度 公益財団法人大塚敏美育英奨学財団 奨学生応募書類チェックリスト

(大学推薦:

大学)

No.16- S

※上記空欄は当財団にて記入

カタカナ	
氏名	
生年月日	19 年 月 日生

チェック欄		提出書類
1		奨学生願書 (当財団指定用紙を使用すること)
2		推薦状 (密封の上、提出すること) ^{注1}
3		写真1枚 (カラー、上半身正面で、応募前6ヵ月以内のもの、4.5×3.5cmを願書に貼付のこと)
4		成績証明書 (原本またはコピー) (履修科目、単位数、点数、評価及びその説明のあるもの。合格、不合格の評価のみのものは不可。段階評価又は点数評価された直近の年のものを送付のこと) ^{注2}
5		在学証明書 (募集開始日以降のもの)
6		住民票の写し (募集開始日以降のもの) ^{注3} (コピー不可。記載内容が省略されているもの不可。外国人登録原票記載事項証明書の原本及びコピー不可。また、外国人登録証明書のコピーも不可)
7		願書及び成績証明書のコピー 3セット (写真貼付の願書1枚目のみカラーコピー、ホチキス留めはしない)
8		他の奨学金及び研究助成金の支給団体名、期間、用途、金額等を証する写し (他の奨学金及び研究助成金を受給中、又は受給が決定している場合のみ)

注1.. 推薦者は、在籍校で専門授業や研究指導を請け負っている方のみ。

注2.. 在籍校で、合格・不合格の評価のみの成績証明書、または卒業まで評価が出ないものは、卒業した大学の直近の成績証明書を添付すること。(母国の成績証明書可)

注3.. 外国人登録原票記載事項証明書、在留カードのコピーは不可。

2012年7月9日より「適法に3か月を超えて在留する外国人であって住所を有する者」について住民票が作成されているため、住民票以外のものは添付資料として認めません。

奨学生願書

※上記空欄は当財団にて記入

写真貼付のこと
(4.5×3.5cm)
カラー・上半身近影
6か月以内のもの

公益財団法人大塚敏美育英奨学財団

代表理事 大塚 一郎 殿

年 月 日

貴財団の奨学生として採用を希望しますので、所定書類を添付のうえ応募いたします。

①	フリガナ		性別		年齢	満 歳
	氏名		男	②	生年月日	19 年 月 日
	アルファベット表記				国籍	
	母国語表記		女			
氏名 (アルファベット大文字) Family name/Surname (姓) , First name (名) Middle name						
奨学期間	2015年10月期希望 / 2016年4月期希望					
分野 (該当するものに○を記入)			医学・歯学・薬学・経営学・工学			
③ 在籍機関	大学院名/機関名		学部・研究科		学科・専攻	
	学 年 (該当する課程に○を記入)		学 籍 番 号		指 導 教 官 名	
	博士前期(修士に該当) 博士後期(博士に該当) (4年制)博士課程		年			
	日本への入国年月		入 学 年 月		卒 業 ・ 修 了 予 定 年 月	
	年 月		年 月		年 月	
④ 学歴及び職歴	年	月	～	年	月	学 歴 (母国の最終学歴から記入) ・ 職 歴
			～			
			～			
			～			
			～			
			～			
			～			
			～			
⑤ 外国人留学生担当部署及び担当者名	外国人留学生担当部署			担 当 者 名		
	課・センター					
	担当部署(担当者)の連絡先電話番号			担当者メールアドレス		
	-			-		

⑩ 生活費	家賃		1ヶ月の生活費(食費・光熱費等、家賃も含む)	
	円/月		円/月	
⑪ 収入等	月收入(アルバイト、TA、RA等)			
	有・無	円/月	(職種:) (労働時間: 時間/週)	
	仕送り			
	有・無	円/月	(仕送り人続柄:)	
	現在受給中の奨学金 ※受給している場合は支給団体名、期間、金額等を証する写しを添付のこと			
	有・無	名称:	円(受給期間: 年 月 ~ 年 月)	
	月額・年額		その他収入	
円/月 (内容:)				
⑫ 授業料	授業料	円/年		
	授業料の免除	確定・申請中・不合格・申請していない 授業料免除制度なし・制度はあるが申請資格なし		
	免除額	全額・半額・()円		
⑬ 学業面	週に何日授業がありますか?		日	
	主に授業がある/研究をするのはいつですか?		昼間・夜間・半々	
	週に何日通学しますか?(授業・研究を含める)		日	
	土日祝は学校/研究室へ行きますか?		毎週・時々・休み	
	平均して何時~何時まで大学(研究室)にいますか?		時 ~ 時	
	現在受給中の研究助成金 ※受給している場合は支給団体名、期間、金額等を証する写しを添付のこと			
	有・無	名称:	円(受給期間: 年 月 ~ 年 月)	
	過去の研究助成金受給実績		名称 / 月額・年額(○で囲む) / 受給期間	
	名称:		(月額・年額 円 / 受給期間: 年 月 ~ 年 月)	
⑭ 現在の奨学金・研究助成金併願状況	申請先 / 申請中・確定 / 月額・年額 (○で囲む)			
	名称:	(申請中・確定 / 結果発表: 月 日)		
	(月額・年額	円 / 受給期間: 年 月 ~ 年 月)		
	名称:	(申請中・確定 / 結果発表: 月 日)		
(月額・年額	円 / 受給期間: 年 月 ~ 年 月)			
⑮ 過去の奨学金受給実績	名称 / 月額・年額(○で囲む) / 受給期間			
	名称:	(月額・年額 円 / 受給期間: 年 月 ~ 年 月)		
	名称:	(月額・年額 円 / 受給期間: 年 月 ~ 年 月)		

※アルバイト等の収入や研究助成金の受給は可否に影響はありません。ただし収入と支出の明細が記入されていない、又は合理性に欠けると判断される場合は選考対象外となりますので、現状を正確に記入してください。

推薦状

被推薦者名

上記留学生は貴財団奨学生として適格な人物と認め推薦いたします。

但し、奨学生として採用された場合は、貴財団の諸規程を遵守するよう指導いたしますと共に、もし、給付停止の要件に奨学生が該当したときは、速やかに、その旨を貴財団に連絡することを確約いたします。

(推薦者)

年 月 日

大学院名
(機関名)

役 職

氏 名
(ご署名)

印

電話番号

Email

※氏名(ご署名)欄は推薦者が自筆でご記入ください。代筆の場合は選考対象外とします。
密封したものを被推薦者または奨学金担当者にお渡しください。

推薦理由

(推薦者との関係とその期間、人物・将来性についての所見、学業面等)

※ 被推薦者が当財団奨学生に採用されて実施した研究成果が論文発表された場合には、その論文別刷(コピー可)の1部を当財団事務局まで送付していただきますようお願いいたします。また、論文には当財団より支援を受けた旨を謝辞欄に明記するよう被推薦者にご指導をお願いいたします。

⑰ 留学の目的	
⑱ 将来の抱負に対する現在の進捗度	
⑲ 今年の目標	

② 資格・特記事項等	日本語能力検定 級(年 月取得)										
	TOEICスコア 点(年 月取得)、TOEFLスコア 点(年 月取得)										
③ 振込先	フリガナ										
	口座名義人										
	銀行・ゆうちょ銀行等の預貯金口座										
					銀行 ・ 信用金庫 ・ 信用組合						本店 ・ 支店 ・ 出張所
	口座番号										

私は、奨学生願書に記入した内容および提出書類に虚偽のないことを、ここに誓います。
また、本申請に関する個人情報を財団が事業の目的の範囲内で第三者に提供することに同意いたします。

署名:

印

印鑑をお持ちの場合は押印してください。

※出願書類に不備・不明な点がある場合、記載内容に虚偽があった場合には、選考から除外します。
※採用後、記載内容に虚偽が発見された場合には、採用を取り消します。

☆ 記入上の注意 ☆

- ・ 推薦状以外、応募者本人が日本語もしくは英語の手書きで記入すること。
英語の場合、日本語訳を添付すること(様式は問わない)。
- ・ 応募者が使用可能な言語で願書を記入すること(日本語で願書を提出した場合は日本語での面接になります)。
- ・ 黒インク又は黒ボールペンで記入のこと(フリクションペンの使用不可)。
- ・ 固有名詞はすべて正式名称とし、省略は一切しないこと。

なお、記入いただいた情報は、当財団の事業を遂行する目的以外には一切使用しません。

別紙

成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

〔成績評価係数の算出方法〕（小数点第三位を四捨五入）

4段階評価（パターン1）	成績評価				
	優	良	可	不可	
4段階評価（パターン2）	A	B	C	F	
4段階評価（パターン3）	100～80点	79～70点	69～60点	59点～	
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

〔計算式〕

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。（係数値算出から除外）

留学生の皆さま

奨学金申請書の書き方、及び面接を受ける際の心得について

奨学金申請書類について

- ・項目は全て記入すること。
(特に記入することがない欄にも「なし」金額なら「0」等記入して下さい。)
- ・学部・研究科名は省略しないこと。
- ・黒ボールペンで記入すること。(消えるボールペンは使用しないこと。)
- ・事実に従って記入すること。(収入・支出について(見込みの場合は除く))
- ・わからない所は、指導教員または各奨学金担当部局担当係に問い合わせ願います。
- ・申請書の本人記入欄については、相手方に失礼のないように、少なくとも枠内の5~8割は記入するようにして下さい。
- ・最後に記入・提出書類の漏れがないか再度確認して下さい。留学生の皆さまが作成された書類で採否が判定されますので、内容が相手にしっかり伝わるよう明確に記入して下さい。申請書に事実と反することが書いてあると判定に不利となりますので十分注意して下さい。
- ・継続申請の際は、新たに願書を作成し前回のものを流用しないこと。

面接について

- ・第一印象はとても重要です。最初と最後のあいさつはきちんとしましょう。また面接に相応しい服装(スーツ(ジーンズ厳禁)、男性はネクタイ着用)で臨みましょう。
- ・想定される質問(自己紹介、日本留学の理由、何を勉強・研究しているか、奨学金の使い方等)の練習をしましょう。
奨学金申請書類は事前にコピーをとり、記載した内容についてはしっかり答えられるようにして下さい。たとえ難しい質問でも日本語の間違いを恐れず、一所懸命に自分のことを伝えましょう。
- ・面接会場の事前確認をし、集合時刻の遅くとも5分前には会場に着くようにしましょう。
- ・持ち物
奨学金申請書類のコピー、筆記用具、手帳やノート、学生証、在留カード、ハンカチ、ポケットティッシュ(その他必要と思えるもの)

採用後の心得について

手紙・Eメールの出し方について

- ・すぐにお礼の手紙(またはEメール)を出して下さい。
- ・Eメールで連絡する場合は、用件のみではなくあいさつ・近況報告など相手に失礼の

ないように注意しましょう。

その他

- ・交流会等財団が主催する会には必ず出席して下さい。
- ・問い合わせがあった場合は、自分の都合だけを考えず相手の立場にたち丁寧な対応を心がけましょう。
- ・総長特別奨学生で民間奨学金に採用された方は、授業料免除申請ができない場合があるので、必ず各学部研究科奨学金担当係に確認して下さい。
- ・留学生本人が直接応募または継続受給を希望し採用された場合は、その旨所属する部局の奨学金担当係へ必ず連絡して下さい。

皆さまは奨学財団にとって東北大学の代表者であることを自覚し、相手に失礼のない態度を心がけて下さい。

東北大学
教育・学生支援部 留学生課
国際教育係

* 2015年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

私費外国人留学生身上調書

2015.10月現在

1. 身分・名前等

身分	学部 年、学部研究生、 MC 年、DC 年、大学院研究生	学籍番号	
学科名 専攻名	指導 教員名	研究室 TEL	
氏名	(漢字)		既婚・未婚
生年月日	年 月 日生 (年齢 才)	国籍	
東北大学 入学前の 在籍大学		年 月 卒業・修了	
東北大学で の移動 (新しい順 番に)		年 月 ~ 現在	
		年 月 ~ 年 月	
		年 月 ~ 年 月	
住居 (○で囲む)	東北大学国際交流会館 三條ユニバーシティハウス 仙台第一国際交流会館 仙台第二国際交流会館 県・市営アパート(住所) 民間アパート(住所)		

2. 家庭状況 (現在同居する者だけを記入してください。)

配偶者が学生の場合、在籍学校名・所属学部研究科・学年を記入する)

氏名	続柄	年齢	勤務先または学校名

* 2015年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

家計状況申告書

在籍	学部 年	学籍番号	
	MC 年、DC 年、大学院研究生		
氏名			

家計状況

* 2014年4月から2015年3月までのあなたの家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

* 2015年4月入学の方は、2014年10月から2015年3月の家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

* 収入と支出の合計が同じになるように記入してください。

収 入		支 出	
自国の家族等からの送金	円	食 費	円
奨学金(本人)	円	家 賃	円
奨学金(同居家族)	円	光熱水料費	円
アルバイト(本人)	円	交通・通信費	円
アルバイト(同居家族)	円	その他	
貯金から	円 ()		円
その他	()		円
()	円 ()		円
()	円 ()		円
合 計	円	合 計	円

奨学金受給状況

* これまでに奨学金をもらったことがありますか? 有り・無し (○で囲む)

* 有る場合は、以下に記入してください。

もらっていた期間		月額・年額(○で囲む)		奨学金の名称
年 月 ~	年 月	月額・年額	円	
年 月 ~	年 月	月額・年額	円	
年 月 ~	年 月	月額・年額	円	
年 月 ~	年 月	月額・年額	円	

授業料免除の状況(研究生の期間を除く)

* 該当箇所を○で囲む

平成27年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
平成26年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
平成25年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった

指導教員による成績評価(私費外国人留学生各種奨学金申請用)

この評価は、指導されている私費外国人留学生が各種奨学金へ応募する際に記入していただくものです。(2015年10月以降に、他の奨学金で既に提出済みの場合は不要です。)

- 1) 研究室内の他の学生を基準にして、相対的に評価をお願いします。
- 2) 評価はA・B・Cのいずれか、または、評価不能(指導して日が浅い場合など)を該当欄に○印をお願いします。

留学生氏名: _____
所 属: _____ 学科・系 _____ 年次・研究生
_____ 専攻・前期 _____ 年次・研究生
_____ 後期 _____ 年次・研究生

評価	成績評価内容
	A(非常に優秀)
	B(優秀)
	C(良好)
	評価不能

* 評価不能の場合、その理由を記入ください

理由:

平成 年 月 日

記入者(指導教官、クラス担任等)

所属 _____
官職 _____
氏名 _____ 印